

町田市立小中学校の児童・生徒 数の今後の推移と適正規模・適 正配置について

2017年5月29日 学校教育部

1.町田市立小中学校の概況

〔2017年4月7日現在の児童生徒数〕

小学校		中学校	
学校数	42	学校数	20
児童数	22,297	生徒数	10,362
学級数	708	学級数	293

1.町田市立小中学校の概況

◎小中学校運営に係るコスト

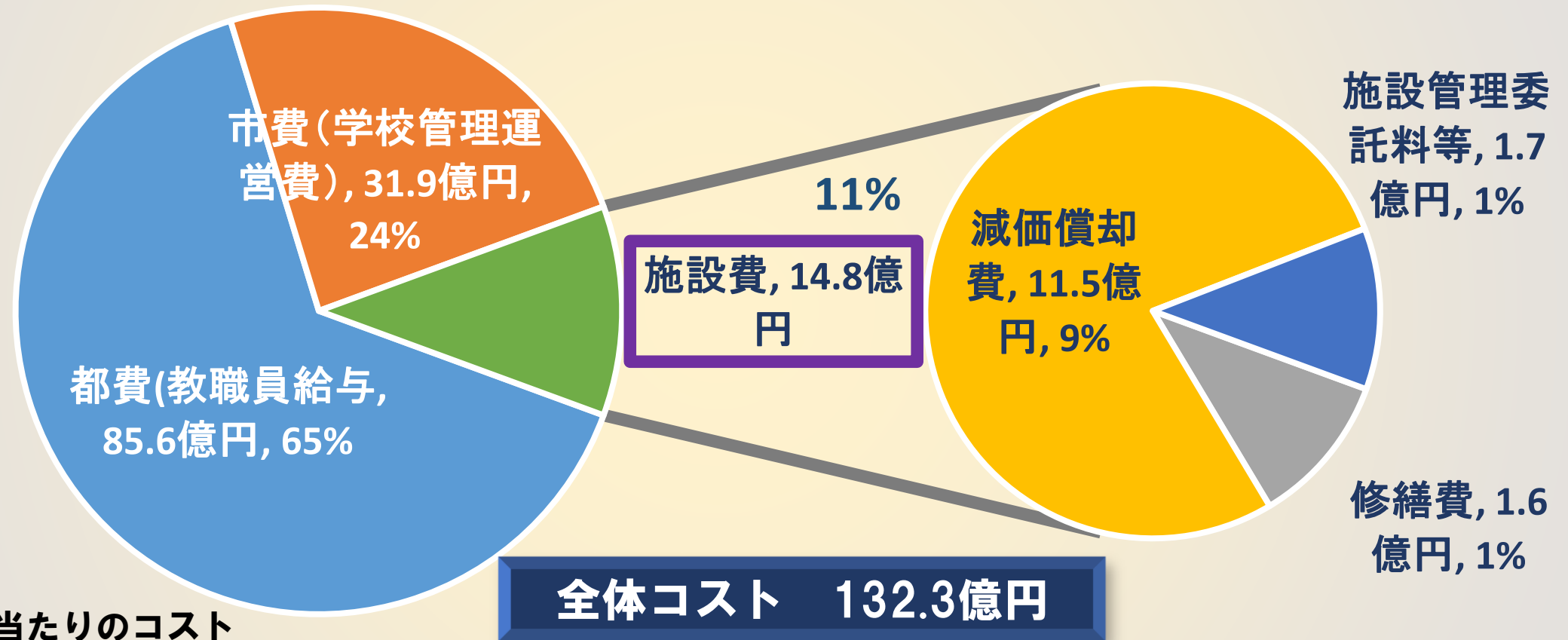
★小中学校に係るコストは、東京都が負担するコストと、学校設置者である市が負担するコストがある

東京都が負担するコスト	校長、副校長、教諭、学校栄養職員、事務職員の給与※	
町田市が負担するコスト	管理運営コスト	事務職員（都費負担以外）、用務員、学校栄養職員（都費負担以外）、調理員の給与、光熱水費や物品購入費等
	施設コスト	建物の減価償却費や修繕費、施設管理委託費等

※市町村立学校職員給与負担法で定められている。

1.町田市立小中学校の概況

2015年度 学校運営に係るコスト（小学校）

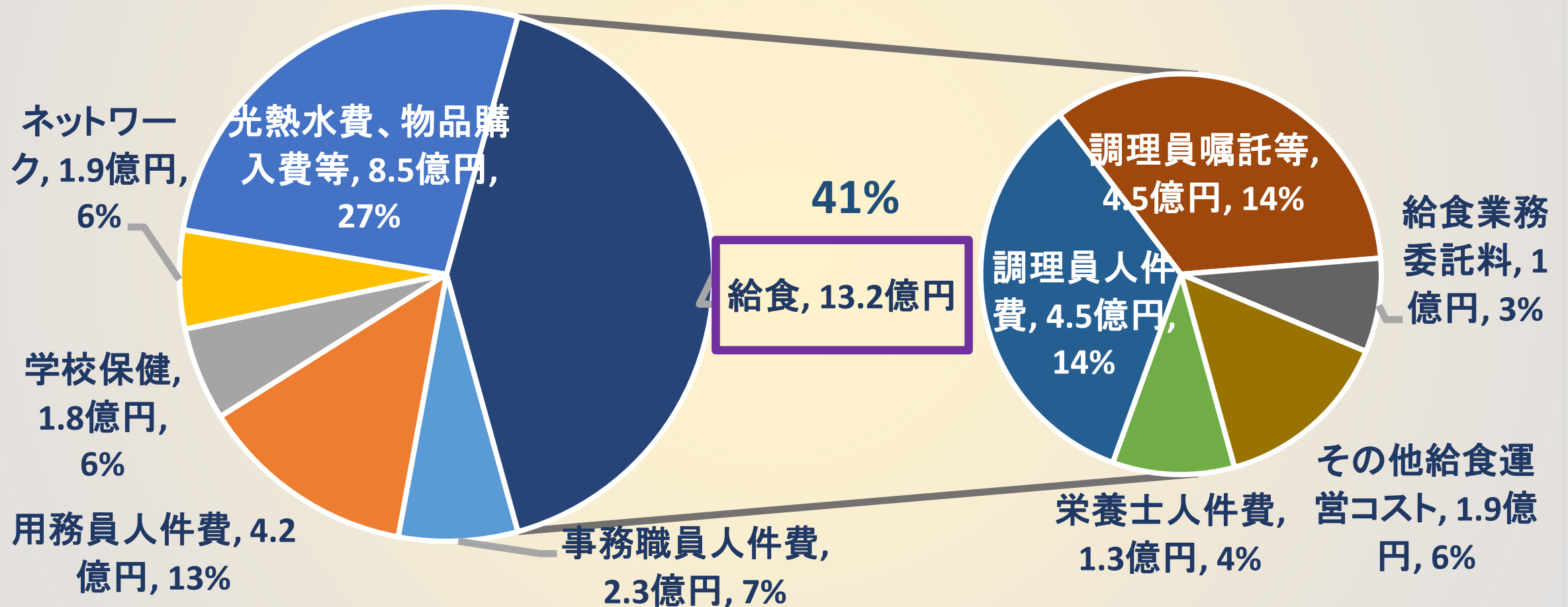


○小学校1校当たりのコスト

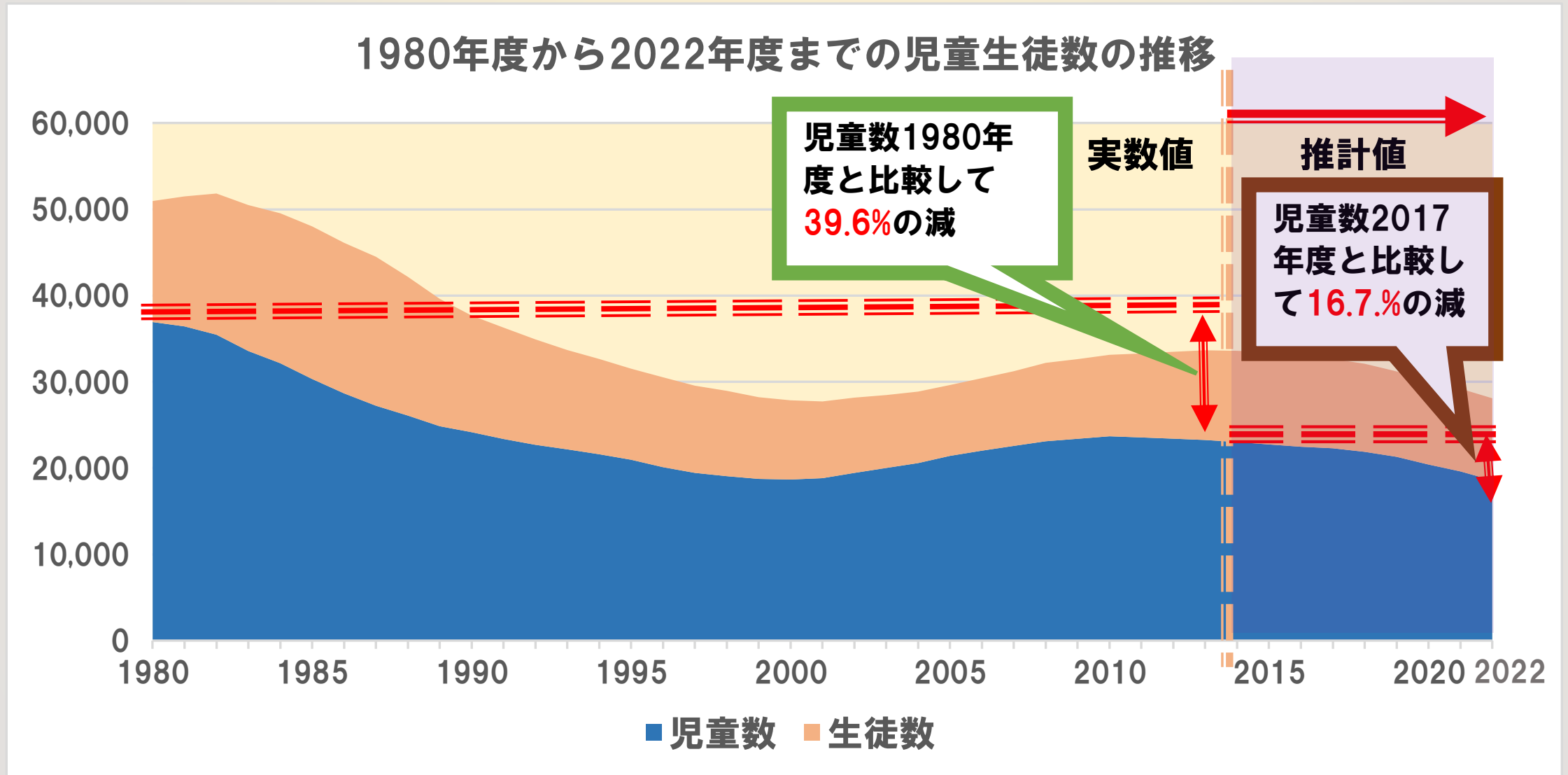
都費	教職員給与	2億円	市費	学校管理運営費	0.8億円
				施設費	0.4億円
計	3.2億円				

1.町田市立小中学校の概況

市費（小学校管理運営費31.9億円）内訳



2.町田市の児童生徒数の推移と今後の予測

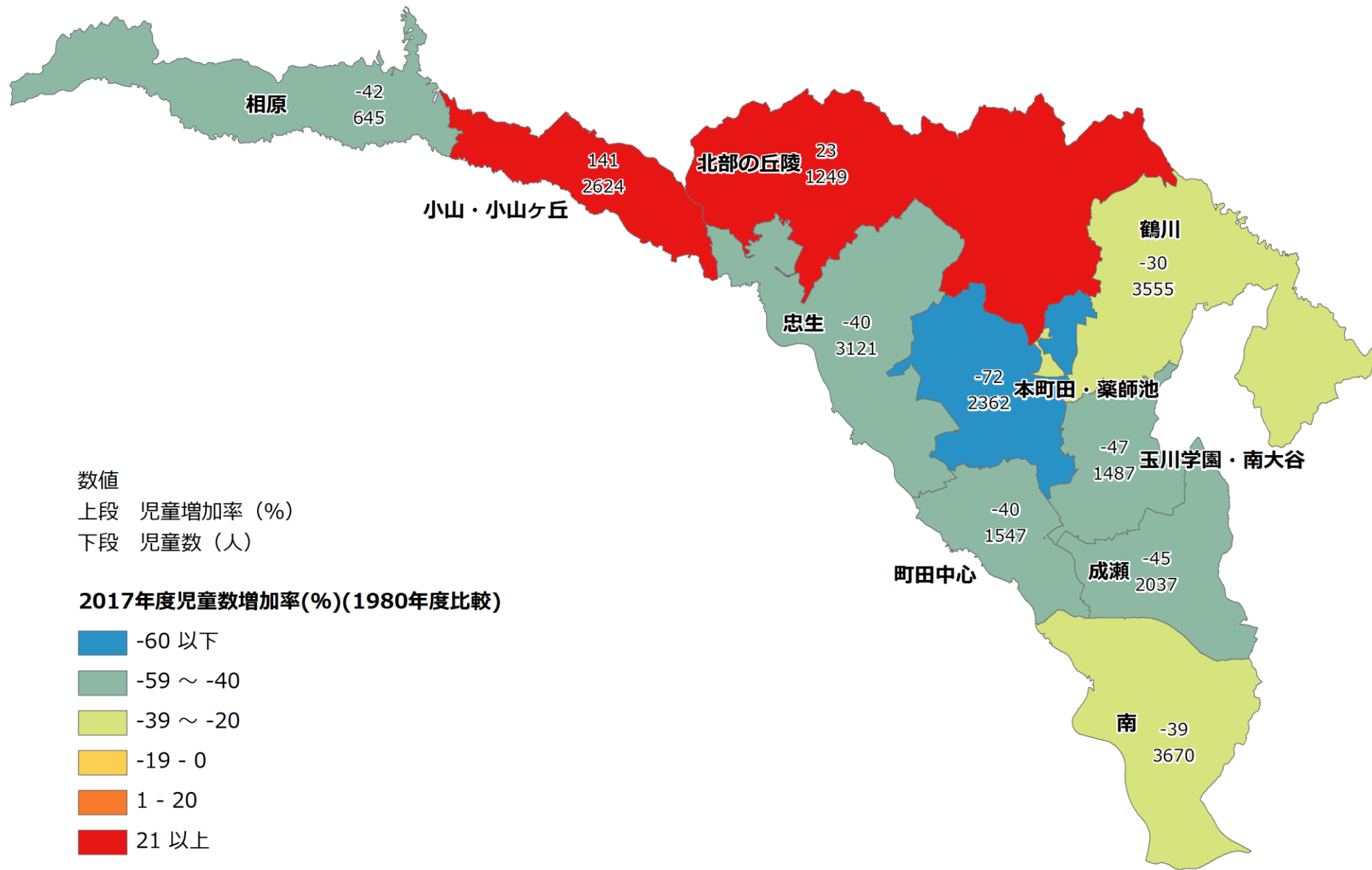


2.町田市の児童生徒数の推移と今後の予測

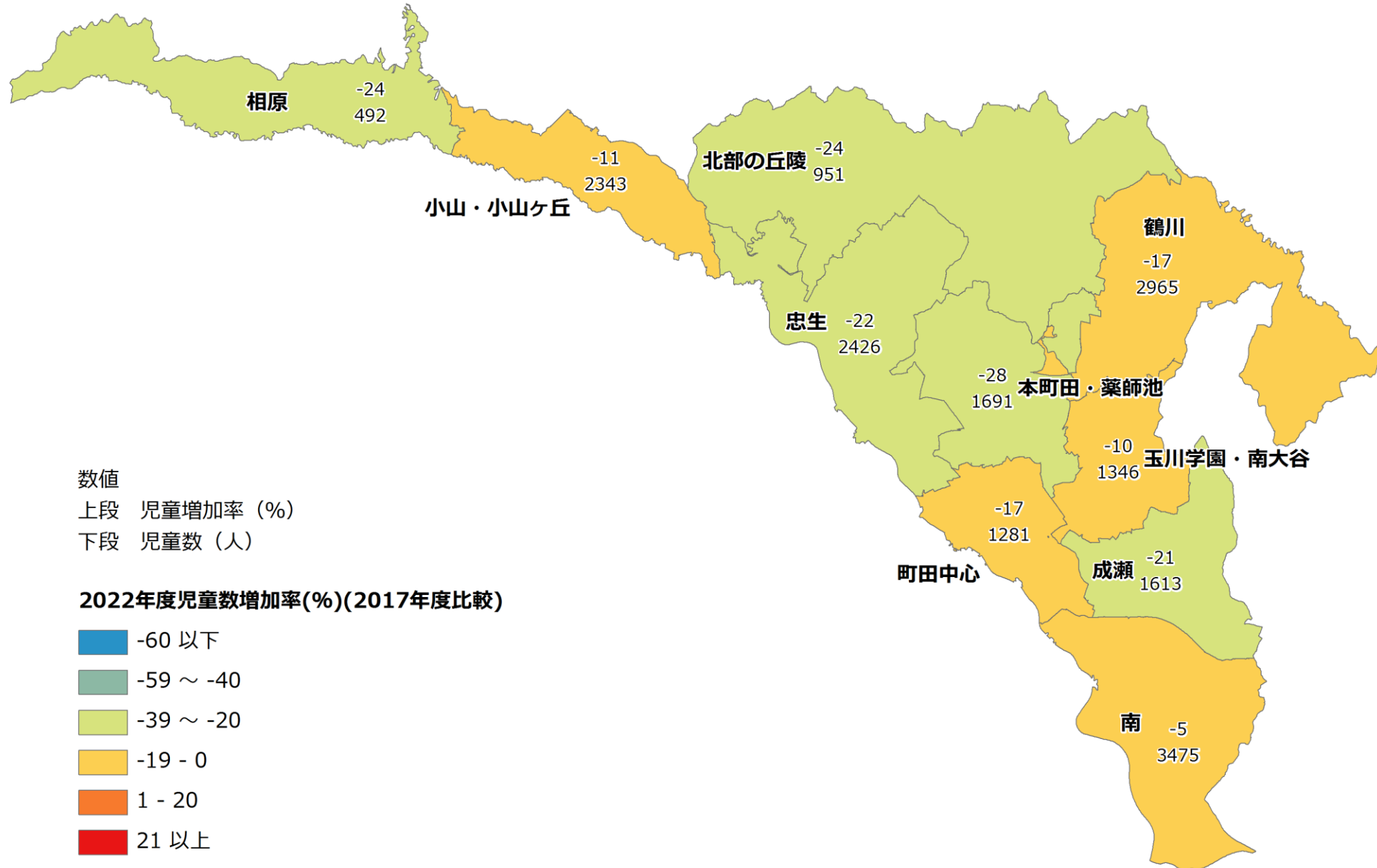
		1980年度	2017年度	1980年度からの増減率	2022年度	2017年度からの増減率
小学校	児童数	36,928人	22,297人	-39.6%	18,583人	-16.7%
	クラス数	934	708	-24.2%	609	-14.0%
中学校	生徒数	14,035人	10,362人	-26.2%	9,509人	-8.2%
	クラス数	331	293	-11.5%	282	-3.8%

減少は今後も続き、2015年度に実施した町田未来づくり研究所の人口推計によると2025年度～2050年度の間に年少人口は、17%減少することが見込まれている。

2017年度の児童数増加率(%)(1980年度比較)と児童数（人）



2022年度児童数増減率(%)(2017年度比較)と児童数（人）



3.小中学校の適正規模・適正配置

◎適正規模・適正配置とは

- 年少人口が減少していく見込みを受け、**学校統合**や**通学区域の調整等**により、学校の規模や配置を適正化する取り組み
- 長期的かつ全体的な視野から適正な学校数の配置を検討
- 将来にわたって地域の拠点となる学校を見極め、市全体としてバランスの取れた配置を検討

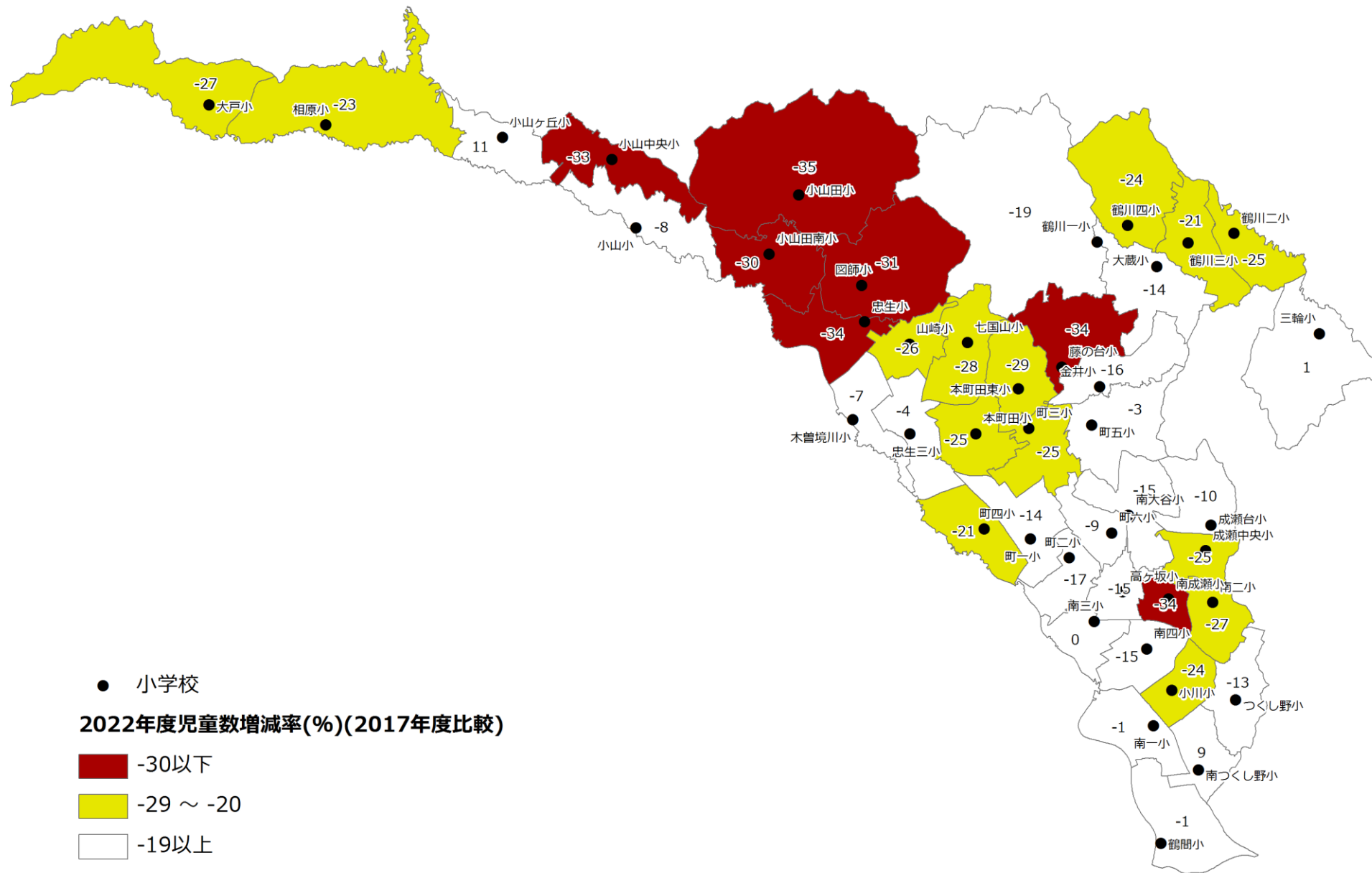
◎学校の標準規模

学校の標準規模は、学級数により設定されており、学校教育法施行規則により、小・中学校ともに「**12学級以上18学級以下**」が標準とされている。

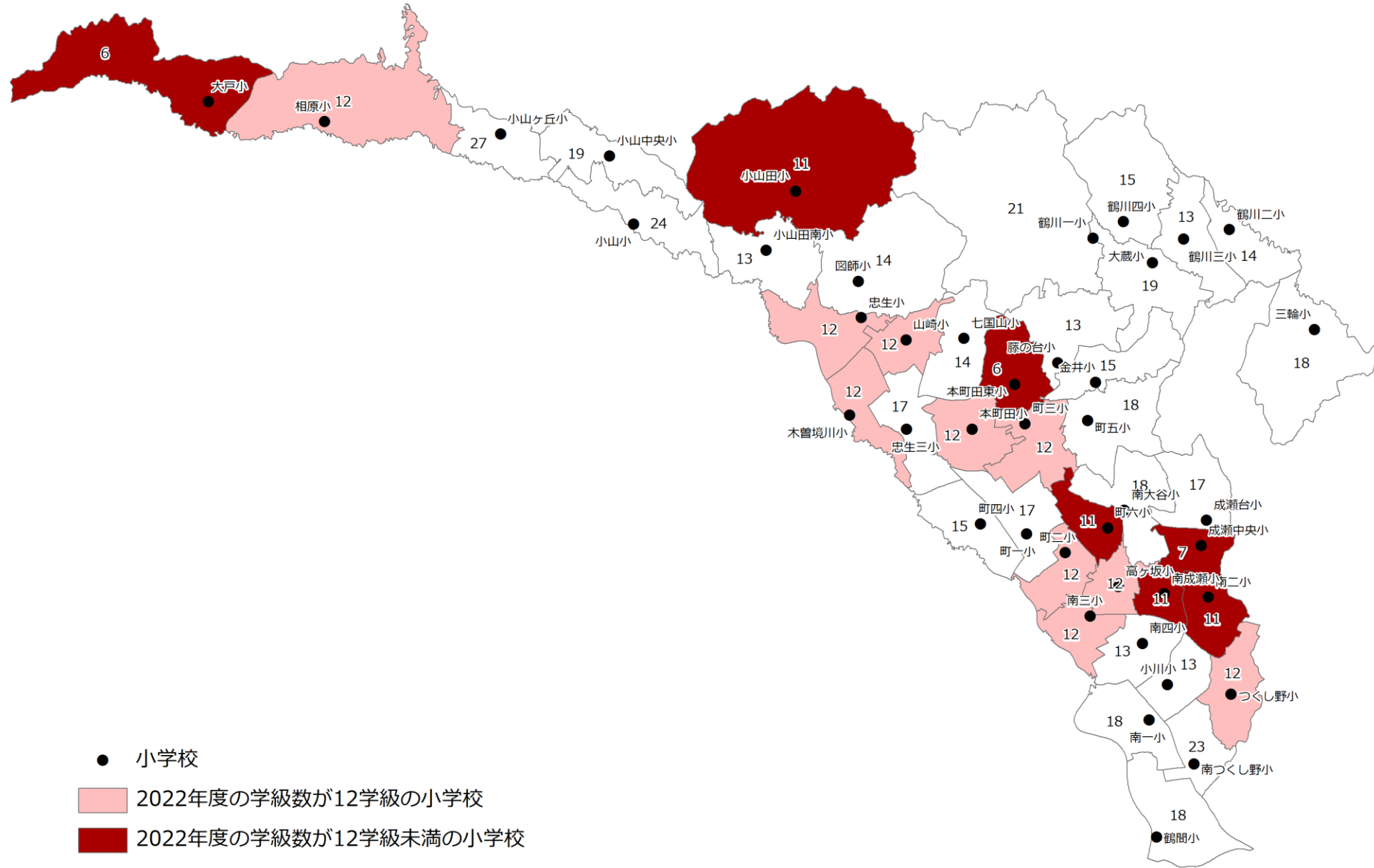
○学級数が12未満となることが見込まれる学校

	2017年度	2022年度
小学校	4校	7校（うち3校は7若しくは6学級）
中学校	5校	6校

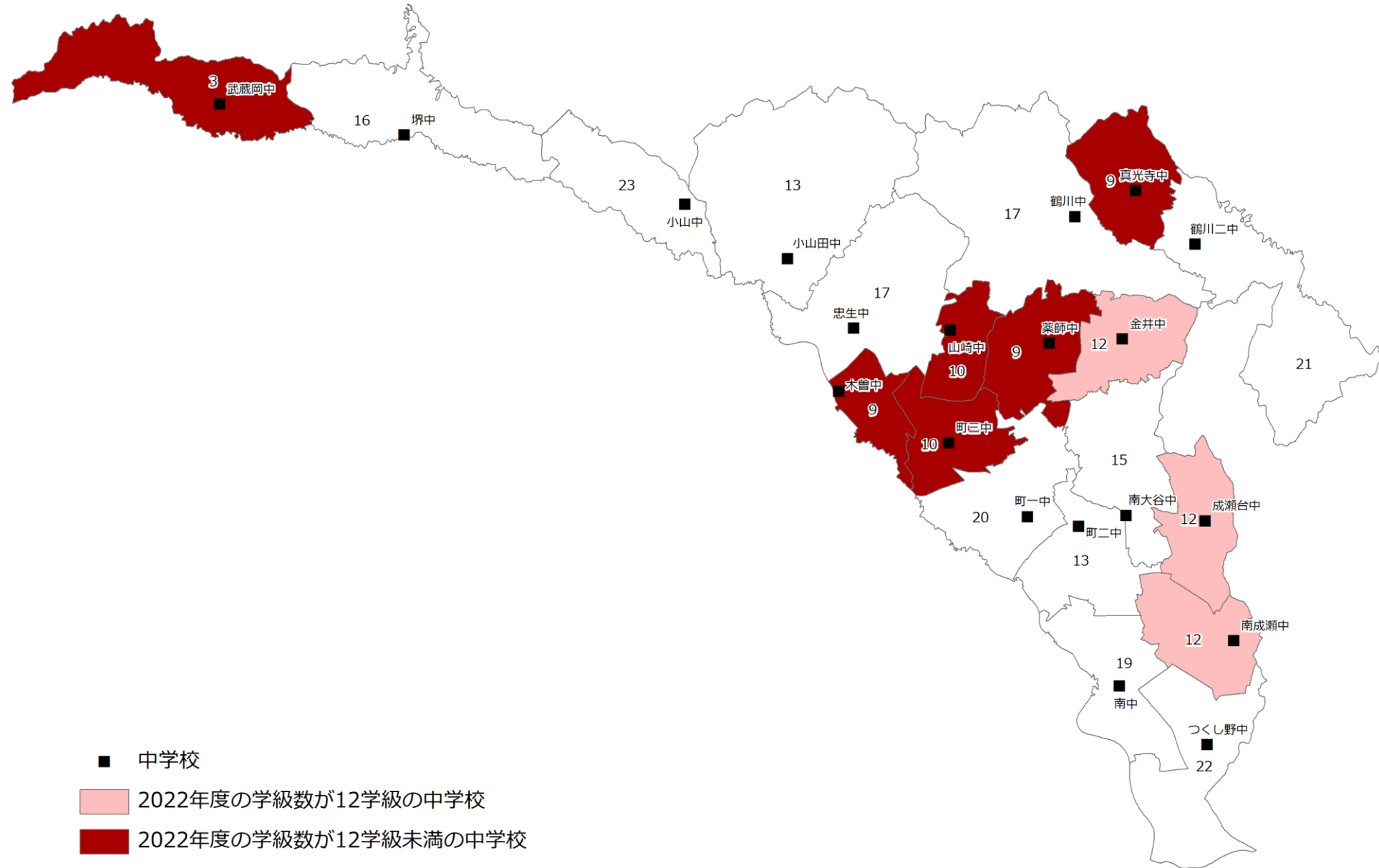
2022年度児童数増減率(％)(2017年度比較)



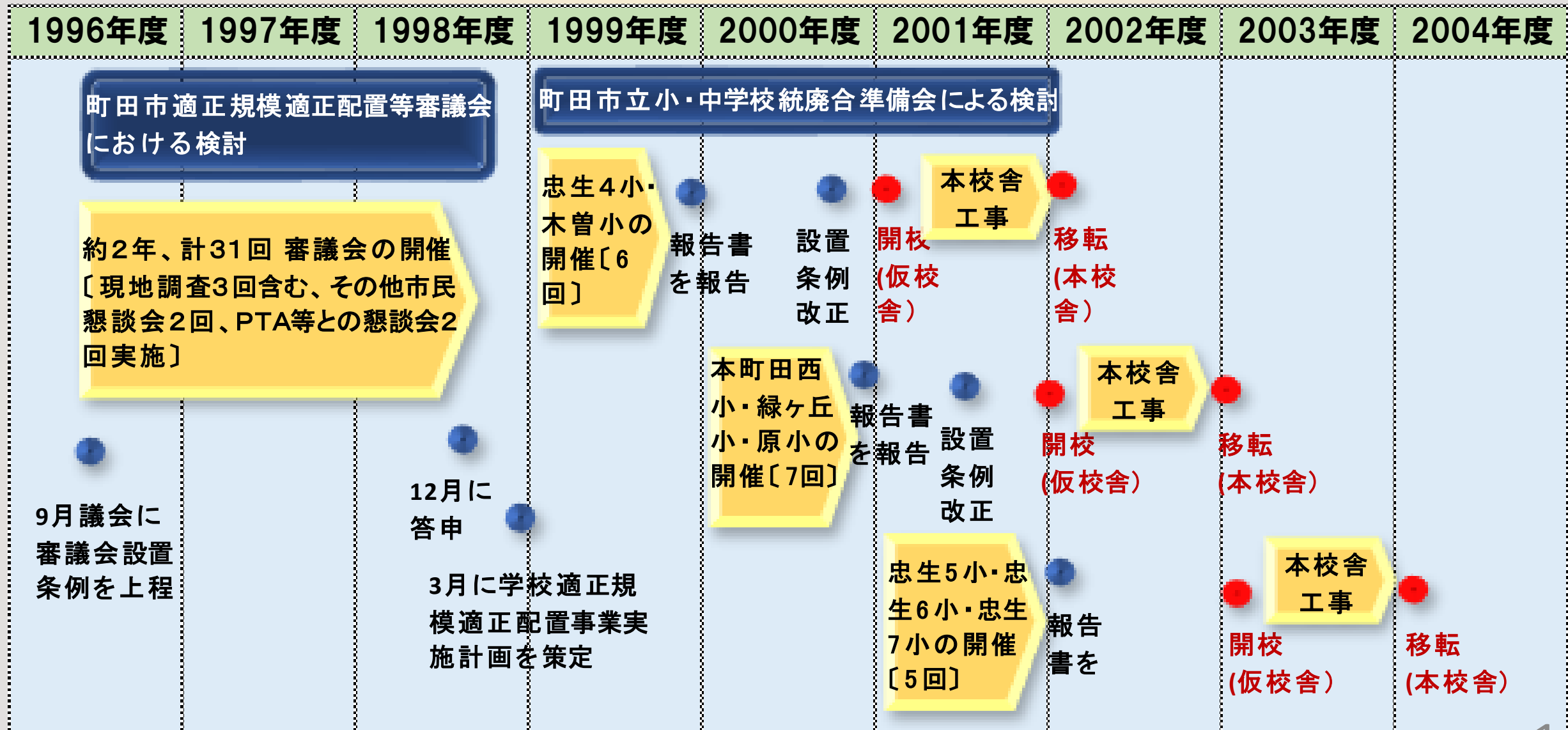
2022年度の学級数（小学校）



2022年度の学級数（中学校）



3.小中学校の適正規模・適正配置



3.小中学校の適正規模・適正配置

◎1998年3月「町田市教育委員会学校適正規模適正配置事業実施計画」を策定

要旨 ○学校の統合を以下のとおり実施

○中学校については、小学校の実施状況をみながら今後検討

○学区変更による改善を図る（前スライドの答申、黄色塗りつぶしの部分）

統廃合校の内容



4.町田市立小中学校62校の更新時期

○一般的に校舎の耐用年数は、**60年**とされている。しかし構造躯体が健全であれば、鉄筋コンクリートの長寿命化改修工事等を行うことで、**80年**使用可能をされている。

○市内小中学校校舎の建築年は1970年代～1980年代前半に集中しており、この期間に43校の学校が建設され、**2030年代～2040年代前半**に更新時期が集中する。

○現校舎の長寿命化が可能な学校については、計画的な長寿命化を行うことで、**更新費用の平準化**を図らなければならない。

○長寿命化を検討する上では、旧耐震の校舎である学校（62校中**32校**）のうち、1995～2000年の間に実施した耐震診断の躯体調査のデータにより「期待できる築年数」が80年以上と評価された学校は**17校**となっている。

更新年度	築 60年 経過した学校数
2020～2024	2
2025～2029	10
2030～2034	17
2035～2039	12
2040～2044	14
2045～	7
計	62